# e-Learning Newsletter

🧩 信州大学 | e-Learning センター

e-Learning center Newsletter No.32

SUNS を活用した授業の自動録画支援と、動画ファイル を eALPS にアップロードする際のポイントをご紹介しま す。裏面では、知っていると便利な豆知識として、eALPS での評定表と学生への開示方法を紹介していますので、是 非ご活用ください。

#### contents

- ┃ SUNS の授業を自動録画できます!
- ┃ information 動画ファイルのアップロード時に要チェック!!
- eALPS 研修会開催報告
- ┃ Tips for eALPS 評定表の利用と学生への開示

## SUNS の授業を自動録画できます!

#### ◆ SUNS を活用した自動録画支援とは

各キャンパスの SUNS 講義室・会議室で行われる授業や研修会等を録画して、その映像を eALPS へアップロードすることができます。SUNS 講義室・会議室にはテレビ会議システムと専用カメラ・マイクが設置されており、 ネットワークを介して映像・音声を配信することで、キャンパスが離れていても授業や会議を行うことができ ます。この利点を生かして、自動録画支援では、配信される映像・音声を録画し、「授業録画」として eALPS で 視聴できるようにする支援を行っています。つまり、別途カメラを用意することなく、SUNS 講義室・会議室で、 いつも通りに授業や研修会を行うだけで、eALPS で視聴可能な動画コンテンツを自動作成できます。もちろん、 カメラの映像だけでなく、使用したパワーポイントなどのパソコンの映像も、そのまま一緒に録画できます。

◆自動録画・配信だけではない「授業録画」利用のメリット

「授業録画」は、eALPS上で図1のような形で視聴でき、カメ ラの映像とパソコンの映像を切り替えたり並べて表示したりす ることができます。このため、学生がリアルタイムに受けた授 業を、詳細に見返しながら振り返ることができ、より主体的に 学修に取り組むことを促すことが期待できます。

さらに、「授業録画」は、「どの学生が、どのくらい再生して、 どの再生時間帯がよく再生されたのか」といった視聴ログの分 析ができます(図2)。このため、視聴ログから学生の視聴行動 を把握して、今後の授業改善等に生かしていくこともできます。

このような録画・配信・分析の機能は、eALPS とは別に導入 されている、映像録画・配信システム「Kaltura (カルテューラ)」 の機能で実現されています。映像コンテンツに特化したこのシ ステムは、eALPS と連携しており、「授業録画」に限らずご自身 で撮影された映像ファイルや作成した動画教材での配信や分析 も行えます。

e-Learning センターでは、SUNS を活用した自動録画支援を随 時受け付けております。各キャンパスの SUNS 講義室・会議室で あれば録画できますので、eALPS における「授業録画」の活用 を是非ご検討ください。





図2 視聴ログの分析画面例



### e-Learning センター・高等教育研究センター共同主催

## eALPS 研修会開催報告

#### ◆「eALPS 研修会(入門編)」

2019.04.22 開催

「eALPS 研修会(入門編)」は、eALPS に興味関心が ある方を対象に毎年開催している研修会です。今回は 過去最多の42名の教職員に参加いただきました。

はじめに、eALPSの概要と時間帯による利用状況・ 学部別の利用率のデータを示し、学生のライフサイク ルの中でどのように eALPS を利用しているかを紹介し ました。eALPSの機能(ラベル・ファイルのアップロ ード・クイックメール・課題・フォーラム等)の説明 の際は、参加の皆様が実際に操作しながら、各地キャ ンパスにいる e-Learning センターのスタッフが操作 に関する質問に随時対応しました。



終了後のアンケートに は、「サポートがある実践 は安心して操作できる」、 「さらに踏み込んだ内容の 研修会の開催をしてほし い」等の感想や要望が寄 せられました。

#### ◆「授業アンケートのための eALPS 研修会」

農学部学務グループからの依 頼で農学部教職員を対象に「授 業アンケートのための eALPS 研修会」を開催し、授業アン ケート実施担当の教員 13 名が 参加されました。



活動完了トラッキング(eALPSのフィードバック機能を使用した授業アンケートに回答すると最終課題が提出可能になる)を、授業アンケート対象科目の eALPSコースに e-Learning センターで事前に設定しました。研修会当日は、アンケート回答・課題提出期間の設定変更方法や注意点をお伝えし、参加の皆様がご自身のコースで設定作業をされました。

農学部学務グループからの依頼は今年で3年目で す。昨年度は教員や学生からの問い合わせが少なく、 集計作業も簡単で、非常に高い回収率であったと、実 施の際の感想をいただきました。今年度も同様にお役 に立てるよう支援を続けてまいります。

